



2025 年 6 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社日神グループホールディングス
代表者の氏名 代表取締役社長 神 山 隆 志
(コード番号：8881 東証プライム市場)
問い合わせ先 代表取締役専務 黒 岩 英 樹
電 話 番 号 0 3 - 5 3 6 0 - 2 0 1 6

「第 51 回定時株主総会資料（交付書面非記載事項）」の一部訂正について

当社「第 51 回定時株主総会資料（交付書面非記載事項）」の記載内容に一部訂正がございましたので、
謹んでお詫び申し上げますとともに、当社ウェブサイトへの掲載をもって下記の通り訂正させていただきます。

なお、訂正箇所は下線部の通りであります。

記

1. 訂正箇所

第 51 回定時株主総会資料（電子提供措置事項のうち法令及び定款に基づく書面交付請求による交付書
面に記載しない事項）

連結注記表

- (1) (連結計算書類の作成のための基本となる重要な事項に関する注記等)

〈連結の範囲等に関する事項〉

2. 持分法の適用に関する事項（1 頁）

- (2) (連結貸借対照表注記)

2. 担保に供している資産および担保に対応する債務（8 頁および 9 頁）

2. 訂正内容（訂正箇所には下線を付しております。）

- (1) (連結計算書類の作成のための基本となる重要な事項に関する注記等)

〈連結の範囲等に関する事項〉

2. 持分法の適用に関する事項（1 頁）

【訂正前】

2. 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法を適用した非連結子会社の状況

該当する非連結子会社はありません。

(2) 持分法の範囲の変更

該当事項はありません。

(3) 持分法を適用していない非連結子会社の状況

持分法を適用していない非連結子会社の数 9社

持分法を適用していない非連結子会社の名称

(同)小田急秦野駅前開発プロジェクト、(同)小田急本厚木栄町開発プロジェクト、(同)船橋大神宮下駅前開発プロジェクト、(同)横須賀衣笠商店街組合開発プロジェクト、(同)船橋北口開発プロジェクト、(同)西船橋二俣開発プロジェクト、(同)扇大橋駅前開発プロジェクト、(同)首都圏協働開発プロジェクト、(同)JR浜川崎開発プロジェクト

持分法を適用しない理由

持分法を適用していない非連結子会社は、それぞれ当期純利益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、かつ全体としても重要性がないため、持分法を適用しておりません。

【訂正後】

2. 持分法の適用に関する事項

該当事項はありません。

(2) (連結貸借対照表注記)

2. 担保に供している資産および担保に対応する債務 (8頁および9頁)

【訂正前】

2. 担保に供している資産

販売用不動産	12,829,212千円
不動産事業支出金	26,730,261千円
建物及び構築物	3,610,718千円
土地	4,948,855千円
その他	4,750千円

担保に対応する債務

短期借入金	1,852,100千円
社債	220,000千円
(1年内償還予定の社債を含む)	
長期借入金	35,768,508千円
(1年内返済予定の長期借入金を含む)	

【訂正後】

2. 担保に供している資産

販売用不動産	12,829,212千円	<u>(10,870,387千円)</u>
不動産事業支出金	26,730,261千円	<u>(772,986千円)</u>
建物及び構築物	3,610,718千円	
土地	4,948,855千円	
その他	4,750千円	

上記のうち、() 内書きはノンリコース債務に対応する担保提供資産を示しております。

担保に対応する債務

短期借入金	1,852,100千円	
社債	220,000千円	
(1年内償還予定の社債を含む)		
長期借入金	35,768,508千円	<u>(8,949,000千円)</u>
(1年内返済予定の長期借入金を含む)		

上記のうち、() 内書きはノンリコース債務を示しております。

以 上